

○ Q3：研究の趣旨には、何を書けばよいのでしょうか。

① 研究の趣旨には、次のア～オについて、簡潔に述べるのが望ましいでしょう。その際、カ～コの事柄と研究主題との中で、特に強く関わることについて、「自校や私の立場」を明らかにしながら述べることも大切でしょう。

ア、研究の動機（理由）や研究の目的
イ、いくつかの事実（諸調査などの客観的データ）の考察を通しての主たる問題点
ウ、児童生徒側、及び教師側の両面からの「主たる問題」についての原因の考察
エ、主題の課題性・必然性・緊急性
オ、主題解決までのおおよその見通し

カ、学校教育目標及び本年度の重点目標等
キ、日常指導の反省、児童生徒の実態等
ク、今までの研究の成果や課題等
ケ、教育上の今日的課題等
コ、地域や保護者の要請・願い等

実際には、ア～コについて整理しながら「いくつかの問題点の中で、今年、1年で解決しようとするのはこのことである」と、「自校や私の立場」を明確にしながらかくことが最も大切となるでしょう。

<例3-1> 研究の趣旨の一例

まず、研究の動機について述べます。

先の教育課程審議会の答申では、基礎・基本の重視が提示され・・・、本校でも、基礎・基本の確かな定着を努力目標として掲げ、毎時の授業の充実を図り、基礎・基本を習得させるための指導の徹底を期してきた。特に、今年度は、算数科を重点教科として全学級で取り組み、算数科における基礎学力の向上を目指したいと考えた。

次に、事前調査等のデータの考察から浮かび上がった問題点について述べます。さらに課題性・必然性等について触れながら、いくつかの問題の中から、一つに絞ります。

・・・、下記の実態調査（省略）にあるように、算数科の数と計算の分野の落ち込みが特に低く、既習事項の不徹底が目につく現状である。

これは、教師側には・・・の原因が考えられ、児童側には・・・の原因が考えられる。

以上について、今までの研究経過（別表、略）も合わせて検討した結果「基礎・基本の的確な把握と個々の学習状況に応じた指導方法のあり方」を研究の中心とした。

最後に、解決策や研究の見直し・研究の方向性等について述べ、設定理由をまとめます。

そこで、教材の系統・発展を的確にとらえ、基礎的・基本的事項を明確にし・・・また、的確な形成的評価によって、個々の学習状況に応じた「スモールステップテスト」を活用し・・・指導を徹底して、基礎的計算力を確実に身につけさせることをねらった。

このように、・・・と考え、上記の研究主題を設定した。